

平成 31 年（2019 年）1 月 29 日  
政 策 会 議 資 料  
消 防 本 部 総 務 予 防 室

## 北部消防庁舎等複合施設建設基本構想・基本計画の策定について

阪急南千里駅西側の第 13 駐車場跡地に、北消防署、中消防庁舎、南千里庁舎及び教育センター等を集約した北部消防庁舎等複合施設の建設を進めていく上での基本的な考え方を取りまとめた「北部消防庁舎等複合施設建設基本構想・基本計画」を策定するものです。

### 1 経緯及び経過

本市北部の千里ニュータウンとその周辺部を管轄区域とする北消防署は、昭和 41 年（1966 年）の建設以来半世紀以上が経過し、施設・設備の老朽化や耐震性能についての課題がある中、現在の近代化された消防署としての機能の充実が困難となっているため、市ではここ数年にわたり北消防署の近隣での建替えを検討してきました。

南千里地域は消防署所の適正配置の観点から救急隊等の消防力の強化・拡充を要する地域であり、地元自治会からも「南千里地域への高機能消防拠点施設の整備について」の請願が市議会に提出され、採択されています。

一方、南千里庁舎においても、設備の劣化やバリアフリー化への対応に取り組むことが求められていることから、新たな複合施設建設のため、平成 28 年（2016 年）8 月の政策会議での決定により、阪急南千里駅西側の第 13 駐車場跡地を取得しました。

その後、平成 29 年（2017 年）12 月の「吹田市庁舎のあり方検討プロジェクト会議」及び「吹田市公共施設最適化推進委員会」、平成 30 年（2018 年）1 月の企画会議において、新たな複合施設に北消防署、中消防庁舎、南千里庁舎及び教育センター等の各機能を設置することが確認されました。

こうしたことから、複合施設建設の円滑な推進等を図るため、副市長、教育長及び関係部長で構成する「北部消防庁舎等複合施設建設推進委員会」を設置し、北部消防庁舎等複合施設の建設を進めていく上での基本的な考え方を取りまとめ、「北部消防庁舎等複合施設建設基本構想・基本計画」を策定するものです。

## 2 基本構想・基本計画策定案

資料1-2、資料1-3を参照

## 3 概算事業費（従来方式の場合）

	費用（税込）
設計委託料	約 3.0 億円
建設工事費	約 79.4 億円
工事監理委託料	約 1.1 億円
解体工事費（南千里庁舎）	約 1.6 億円
合 計	約 85.1 億円

※費用は目安とします。

## 4 パブリックコメントの実施

### (1) 意見提出期間

平成30年(2018年)12月20日(木)～平成31年(2019年)1月22日(火)

### (2) 市民意見の件数

合計 2件 (1通)

### (3) 主な提出意見

ア 基本的な方針のうち「経済性に配慮した施設」で示す「機能性」と5章「新複合庁舎に備える機能」で示す「機能」との関係性について

イ 基本的な方針7項目中、後半4項目についての計画の充実、追加

## 5 今後の予定

(1) 平成31年(2019年)2～3月 事業方式（従来方式、PFI等）の決定

(2) 平成31年(2019年)7月 事業関連予算提案